

質問順

第497回 平成30年6月定例会 一般質問通告一覧表

富士見町議会

順番	議席	氏名	質問事項	質問要旨	答弁者		
1	8	加々見 保樹	(1)	伐採された境小学校前の土地について	① 境小学校前の天然更新を目的に伐採された土地について、その後の動きを把握しているか。	町長 教育長	
					② 天然更新を変更して発電事業を申請してきた場合どのように対処するつもりか。		
					③ 3月、隣接する集落区長を業者が訪れソーラー発電計画がある旨の挨拶があった。挨拶の中で「隣接集落に挨拶に行くようにと、町から助言をいただいた」と言っているが助言は事実か。		
					④ 発電施設が小学校に隣接する場所にできることに対し、教育環境等について教育長の見解は。		
			(2)	福祉の充実と町活性化に向けた、土地の有効活用について	① 富士見駅北側の旧富士製鋸跡地を富士見高原医療センターが取得し職員宿舎が建っているが、そこから南側、JRの線路までが空き地になっている。この地の利用について医療センターと検討等しているのか。		町長
					② 検討しているのなら、どのような利用を考えているか。		
					③ 町の活性化、福祉施設の充実、要望が強い飲食店の誘致等に利用できないだろうか。		
					④ 有効活用が可能となった時、現在の駅前と、この土地を昇降機を設けた歩道で繋ぐ考えは。		
			(3)	集落から町への要望事項の処理業務に関して	① 集落から出された要望事項を審査する手順はどのように行われるのか。		町長
					② 優先度はどのような基準で判断するのか。		
					③ 審査する構成メンバーはだれか。		
					④ 不採用になった場合、区長に納得できる報告をしているか。		
⑤ 不採用となった要望事項は次年度へ繰り越されるのか。改めて翌年申請しなおさなければならないのか。							
⑥ 過去のいきさつ等によって、その該当集落の要望は下位にする(ペナルティーを科す)ということが過去にあったか。							
⑦ 町全体としての優先度が低くても各集落間の平等性を保つため、たまにはその集落の要望を叶えてあげるといった裁量はないのか。							
2	2	川合 弘人	(1)	湖周3市町の合併を目指す動きをどう見るか	① 湖周3市町で、合併特例法に基づく発議に必要な署名が集まった。これにより、首長が法定合併協議会の設置を議会に付議し、議会が可決すれば、法定協は設置される段階まできた。こうした動きをどう見るか。	町長	
					② 富士見町は住民投票で合併を大差で否決し、その後は自立への道を歩んできた。こうした過去の経緯をどう見るか。		
					③ 自立への道は、達成できているか。また、順調に進んでいるか。		
					④ 町の財政指標や、人口動態などを総合的に判断し、将来的に合併を論議すべきときが来るとしたら、どのような状況になった時か。		
					⑤ 諏訪6市町村広域合併に対する基本的な考えは。		
					⑥ ハケ岳山麓の自治体でも、合併論議が起こる可能性はあると考えるか。		

質問順

第497回 平成30年6月定例会 一般質問通告一覧表

富士見町議会

順番	議席	氏名	質問事項	質問要旨	答弁者		
2	2	川合 弘人	(2)	① 毛利さんは生前、瀬沢新田の別荘で多数の育児書を執筆し、その本を読んで子育てをした人は多い。「育児のバイブル」とも言われる。功績をどう評価するか。	教育長		
				② 遺族は、出版社の協力を得て約100冊を集めたいという。町図書館に記念文庫「たぬき文庫」を開設し、全国に情報を発信してはどうか。			
				③ 全国の子育て世代、中高年に富士見町をアピールするきっかけになるのでは。移住にもつなげられないか。		町長	
			(3)	① 月曜日の開館を実現できないか。	教育長		
				② 以前は大会議室でも飲食が可能だった。成人式も飲食を行っていた。禁止したのはなぜか。ブルーシートを敷くなどして、解禁できないか。			
				③ 大会議室のじゅうたんは汚れが目立ちやすい。板張りにしてはどうか。			
			(4)	学校敷地の全面禁煙	① 町内の保育園、小中学校の「全面禁煙」の実施状況は。	教育長	
					② 長野県内は全面禁煙の割合が全国最低の40.1%と遅れている。分煙にとどまらず、敷地内の全面禁煙を進める考えは。		
					③ 児童・生徒に対する喫煙防止教育の状況は。充実を図る考えは。		
					④ 学校以外の公共施設の状況は。町民祭りなどイベントでの喫煙自粛の呼び掛けは。町全体として取り組みの拡大を図る考えは。		町長
			3	4	(1)	① 多目的交流施設を含め、大型遊具の利用等に付いて、地域協力隊による運営保守を計画していると伺っております。又、安全と点検には万全の体制を取られると思いますが、万が一の事故に対する自己責任と、管理責任に対する町の考えは。	教育長 町長
						② 町の中心地的位置に有る事から、万が一の災害時には避難場所としての役割も大きいと思いますが、現時点でのお考えと今後の対応は。	
③ 現在指定避難場所としての案内がコミプラ、町民センター並記で2基ありますが、ゆめひろば富士見開園に伴う今後の対応は。							
④ 今後インバウンドが更に進む事を踏まえ、指定避難場所に外国語表記の考えは。							
(2)	観光産業が町に及ぼす効果に付いての考えと、その振興施策に偏りは無いか	① 観光産業の振興は交流人口、移住定住、町外からの就農者、商業の活性化等に広い意味で繋がるのではと思いますが、町長の考えは。			町長		
		② 富士見町には2スキー場が有り、それぞれ入笠、八ヶ岳の自然と個性を活かした観光地として、四季を通して観光振興に努めていますが、町としての観光施策に偏りは無いか。					
(3)	パノラマ、入笠の観光振興を主に計画、制作された花アプリの展開に進展は有るか	① 花アプリの民間による事業継続、及び町の観光振興ツールとしての利活用の見通しは。			町長		

質問順

第497回 平成30年6月定例会 一般質問通告一覧表

富士見町議会

順番	議席	氏名	質問事項	質問要旨	答弁者
4	7	名取 武一	(1) 境小学校付近の森林の伐採について	① 境小学校付近の森林伐採について、12月議会で町は「天然更新と造林の届け出を出しておきながら大型開発をしようとするのであれば、事業者に対して毅然とした対応で臨みたい」と答えられた。この立場からこの土地については将来とも太陽光発電事業はあり得ないと理解してよいか。抜け穴はないか。	町長
				② 一方で事業者は既にFIT認定を受けて太陽光発電を予定していると、高森区、先達区、田端区、境小学校などに挨拶に廻っていると聞いている。この状況をどうとらえ、対策は。	
				③ 事業者はさらに県にも相談(事前協議)に行っていると聞いている。この状況をどうとらえ、対策は。	
			(2) 田端地区の太陽光発電事業について	① 田端地区の太陽光発電事業については、町に何の届け出もなく森林伐採を開始したので伐採を止めさせたと聞いている。この問題(現状と今後の課題)をどうとらえているか。	町長
			(3) 太陽光発電事業に関する規制について	① これらの事例を鑑みて、①10kW以上の野立ての太陽光発電事業は届け出制とする。②関連集落及び近隣住民の同意を条件とするなど、麻績村、北茨城市等の条例を参考に、新たな条例の策定、若しくはこれらの要件を盛り込んだ「富士見町環境保全条例」の改定など環境を整備すべきではないか。	町長
			(4) 住宅リフォーム助成制度について	① 現行、住宅リフォーム助成制度は、改修費の1割、上限10万円としているものの、1回限りとなっている。数回に分けて改修する場合、2回目以降は適用されない。低所得者は数回に分けて改修するのが一般的である。諏訪市で施行されているように、10万円に達するまでは複数回利用することができる制度に改定すべきではないか。	町長
(5) 国保料改定について	① 今回の改定案は前年に比べ、資産割、均等割、平等割ともに下がっているが、40～64歳以外の合計で所得割が0.13%上がることになる。均等割、平等割の減も勘案して、どのような世帯構成が引き上げになると考えられるか。	町長			
5	6	織田 昭雄	(1) 富士見町の将来推計人口について	① 国が発表した2045年町の人口が9489人となる予測に対する町長のコメントは。	町長
				② 現在の行政が行う住民サービスを低下させない為に必要な最低人口はどの位と考えるか。	
				③ 人口減少を少しでも食い止めていく具体的な施策を解りやすく打ち出すべきではないかと思うが。	
				④ 前町政は人口増加の目玉としてテレワーク、新期就農と移住、定住の促進を挙げたが、名取町政の目玉はなにか。	
		(2) 第5次富士見町総合計画の後期について	① 前町政の下策定した第5次総合計画の前期で未完成の部分と修正を後期で考えていることはあるか。	町長	
			② ゆめひろば富士見と駅周辺の南側を含め、町づくりを連動して考えていくべきではないか。		
			③ 県道役場通り線、北通り線先線が完成後の都市計画道路をどう考えていくか予定はあるか。		
			④ 後期計画作成にあたって住民アンケートまたは住民懇談会を実施してはどうか。		

質問順

第497回 平成30年6月定例会 一般質問通告一覧表

富士見町議会

順番	議席	氏名	質問事項	質問要旨	答弁者
6	3	小池 勇	(1) 合併議論の検証	① 合併がこれほど拒否された理由をどう考えるか。	町長
				② 合併に理解を求めるためのやり方は十分だったのか。	
				③ 合併におけるリーダーシップとは。	
				④ 諏訪は一つと言うスローガンに無理があるのではないか。	
7	10	矢島 尚	(1) 第5次総合計画について	① 第5次総合計画(前期)を振り返り、前期計画は予定通り進んでいるか。また平成31年度から(後期)に入るが前期から後期に継承する事業はあるか。	町長
				② 第5次総合計画(後期)の策定や準備に入っているが、後期計画に名取町長の新しいカラーの重点施策を基本的構想及び計画に反映させると思うが、その施策は何か。	
		(2) 健康推進事業と介護保険について	① 旧恋月荘の「おたっしゃ広場」の利用は現在好調と聞かすが、町が当初予測した利用者数か。またその利用者の反響や、地域性は。	町長	
			② 団塊の世代が75歳を迎える2025年、3人に一人が介護保険に該当し、労働者が減少する中、今後町独自の介護保険に対するシミュレーションや取組みは。		
		(3) 町内、3つの小学校、施設内外の現状について	① 校舎回り、駐車場、校庭などの雨水等、排水状況が悪いことを把握されていると思うが、この現状をどのように考えているか。特に境小(体育館前)、富士見小(西側・北側)、本郷小(玄関前・校庭)。	教育長	
			② 富士見小、本郷小の給食室前が砂利道で窓も開けられないために高温多湿状況である事や、空調設備もない事は衛生面からも問題があるのではないか。今後の対応または考えは。		
8	1	名取 久仁春	(1) 農業競争力基盤整備事業について	① この事業を受けるための最低面積要件はどのくらいなのか？	町長
				② 補助率の負担割合は?(事業総額と、工期は)	
				③ 具体的な事業内容は？	
				④ 採用要件は？	
		(2) 地域おこし協力隊について	① 隊員の皆さんの活動をどう評価しているか？	町長	
			② 今後の地域おこし協力隊の活用については？		
9	5	三井 新成	(1) 内部統制について	① 地方自治体におけるガバナンス、及びマネジメント改革について町長の考えは。	町長
				② 富士見町における課題、問題点はあるか。コンプライアンス、バリューフォーマナー、情報開示など。	
				③ 行政のマネジメントをするうえでガバナンスを実行することが必要と考えるが、町長の考えは。	
				④ マネジメントに規律を与えるのは内部統制であり、制度を整備する必要があると考えるが、町長の考えは。	

質問順

第497回 平成30年6月定例会 一般質問通告一覧表

富士見町議会

順番	議席	氏名	質問事項	質問要旨	答弁者
9	5	三井 新成	(2) 町民の安心安全のために車載カメラ購入補助を	① 行政として町民の安心安全を守るための方策は、現状のままでよいと考えているか。抑制策は。	町長
				② 防犯カメラの設置も必要と考えるが、町民の理解を得る方策はあるか。	
				③ 車載カメラ取り付けにより情報収集に効果が期待できるので、町民への購入補助を行う考えは。	
10	9	小林 市子	(1) 町の緊急情報を住民が速やかに享受できる仕組みについて	① 防災行政無線により災害の発生が予想される場合や重要事項で緊急に住民へ伝達を必要とする通報内容に制限はあるのか。	町長
				② 有線の回線端末による告知放送を受信できている世帯数の割合を、町は8割ととらえているが、複数設置状況や設置していない世帯数の状況把握は。	
		(2) 防災のまちづくりの中で住民側が担う安否確認の行動形態について	① 防災緊急メール配信によって情報を共有できている登録住民の割合が増加している。このシステムで災害情報を記号化して、極地的な集中豪雨などを逆に受信対応出来ないか。	町長	
			② 災害時に住民側から安全で素早く情報が伝えられる安否確認の選択肢として、集落の下部組織(組み単位)の範囲で、携帯電話やスマホで連絡する仕組みを取り入れたらどうか。		
			③ 別荘地域や準区民扱い世帯の安否確認は、広範囲にわたり地域格差による連絡が取りにくいので、安否情報の取次が出来る緊急連絡網を定める事が必要ではないか。		
11	11	五味 平一	(1) 富士見町の森林整備事業について	① 町の森林総面積と整備された面積は、その割合は。	町長
				② 森林整備等に関する町の現状と対する町長の整備計画の考えは。	
				③ 富士見町の林業行政の現状と課題は何か。また、課題に対する考えは。	
				④ 町民と共に美しい森づくりを展開する考えは。	
		(2) 平成30年度の森づくり県民税について活用事業の活用及び取組について	① 「防災・減災」及び「住民等による利活用」のための里山等の整備について、活用方及び取組。	町長	
			② 自立的・持続的な森林管理のための間伐材等の活用について、活用方及び取組。		
			③ 森林づくりに関わる人材の育成について、町職員・関係者等への育成参加について考えは。		
			④ 多様な県民ニーズに応えるための森林の利活用について、活用方及び取組。		
			⑤ 市町村に対する財政調整的視点での支援について、活用方及び取組。		

質問順

第497回 平成30年6月定例会 一般質問通告一覧表

富士見町議会

順番	議席	氏名	質問事項	質問要旨	答弁者
11	11	五味 平一	(3) 思いやりの富士見町・ヘルプマークについて	① 町ではヘルプマークの配布を何時から始め、その配布の状況は。	町長
				② 町として配布を受けた方がよいと思われる人を把握しているか。	
				③ 配布を受けた人の感想は。また、積極的に配布案内をどのように行っているか。	
				④ 町民に対しヘルプマークの必要性等の案内・利用者への声掛けをどのように展開しているか。	
				⑤ 今後、利用者が簡単に身に着けたり、持ち物に着けたりできるようなものを考案しているか。	
6月11日(月) 6名 1番～ 6番 6月12日(火) 5名 7番～11番					